今金八幡宮例大祭　9月19日～21日



今年の今金八幡宮例大祭は、晴れ渡る青空の中での開催となりました。神社神輿では、八幡町・本町・昭和町・旭町・栄町・八鈴が宮当番で渡御を行い、3つの踊り花山車（「青栄山」・「鳳凰山」・「金龍山」）も町内を巡行しました。

特に太鼓合戦では、参加者の祭りにかける想いを感じることのできた熱い戦いが繰り広げられ、「鳳凰山」が天下御免の栄誉を勝ち取りました。

後祭では、町民センターにおいて祭典委員会主催の演芸ショーも開催され、出演者の迫力ある演奏と歌声に観客の皆さんも魅了されていました。

9月19日　宵宮祭



▲修祓を受ける頭取ほか一同



▲狩場太鼓保存会と今金バレエサークルの共演

9月20日　本祭



▲町内を練り歩く神輿



▲可憐な踊り子の舞姿



▲境内で行われた奉納空手



▲けんか太鼓に臨む金龍山の若衆



▲松前神楽せたな保存会による神楽奉納



▲デ・モーレン前でのミニ太鼓合戦

今年の天下御免は　鳳凰山

9月21日　後祭



▲力いっぱい技を競う奉納相撲



▲函館ベンチャーズによる演芸ショー



▲中村明さんによる歌謡ショー

風間杜夫ひとり芝居「ピース」

8月26日、今金町民センターにて、俳優・風間杜夫さんのひとり芝居「ピース」が上演されました。文化庁戦略的芸術文化創造推進事業として行われ、会場は200人を超える来場者で埋め尽くされました。中には札幌市や函館市など遠方からの来場もあり、開演を待ち望む人たちで長蛇の列ができました。

少しの仕草や動きで話し相手がいるかのようにみせる風間さんの素晴らしい演技力に、会場全体が圧倒され、終始目が離せない公演となりました。来場者からは「楽しい時間を過ごせました。また観たいです。」などといった声が多く、大盛況のうちに終了しました。





今金とれたて野菜市

8月26日、シュプールワシノ前特設会場でドリームマルシェ（苅屋泰裕代表）による「今金とれたて野菜市」が開催されました。地元産のじゃがいも、ミニトマトといった新鮮な野菜を買い求めようと、10時30分のオープンを前に大勢のお客さんが列をつくっていました。会場には、野菜販売のほかポップコーンや射的などのミニ縁日コーナーも設けられ、子どもたちは楽しそうに遊んでいました。

また、今回の売り上げの一部は、社会福祉協議会へ寄付され、各種事業に使用されます。また、教育委員会には絵本が寄贈されます。





認定こども園いまかねせせらぎ慰問

9月18日、今金町高齢者共同生活施設せせらぎで認定こども園いまかねの年長の園児12名による慰問活動が行われました。認定こども園いまかねでは、毎年お祭り前に、せせらぎのほか豊寿園、としべつの3か所で園児たちに練習の成果を発表や利用者の方々に喜んでもらうことを目的に慰問活動を行っています。

園児たちは、緊張した面持ちながらも元気いっぱいに「あばれ花笠太鼓」などのかっこいい踊りを披露し、利用者の方々から大きな拍手をもらっていました。





種川氷川神社例大祭

9月9日の宵宮祭から2日間に渡って種川の氷川神社例大祭が行われ、10日の本祭には種川ふるさとを築く会による花山「豊栄山」が地域を巡行しました。豊栄山の巡行は昭和54年から始まり、今年で40年目を迎える節目の年となりました。

地域を支える青年層が中心となって巡行し、種川小学校や種川保育所の子供たちによる太鼓や笛の祭り囃子、そして日頃の稽古を積んできた踊り子による舞踊も披露され、涼しい秋の夜空の下で地域はお祭りに染まり、威勢のいい囃子声があたりに響いていました。



